

「不妊治療に関する調査」御協力のお礼と単純集計結果報告

2021年10月9日～2022年1月5日に実施した「不妊治療に関する調査：卵子提供の経験についてのWebアンケート調査」にご協力いただきありがとうございました。

単純集計結果をまとめましたので、お送りします。この研究は文部科学省科学研究費補助金（科研費）「生殖医療技術の利用における選択—新しい技術の受容・拒否・躊躇（20H01408）」の助成を受けて、その一環として実施しました。詳細な結果は、このプロジェクトの終了後（2023年6月）に、科学研究費のHPに掲載されます。また、柘植あづみのHPにも公表していきますので、ご覧いただければ幸いです。

調査目的：卵子提供に対する経験、意識やご意見をうかがい、その結果から、今後の第三者の関わる生殖補助医療のあり方を改善する

調査期間：2021年10月9日～2022年1月5日

実施者：柘植あづみ（研究代表者・明治学院大学）、洪賢秀（研究分担者・明治学院大学）、小門穂（研究分担者・神戸薬科大学）

本調査に関する連絡先：柘植あづみ（明治学院大学社会学部教授）

108-8636 東京都港区白金台1丁目2-3

ninshin2@mail1.meijigakuin.ac.jp

倫理審査：本調査は明治学院大学社会学部社会学科調査・研究倫理委員会と神戸薬科大学研究倫理委員会の承認を得て実施しています。

なお、本報告では回答の単純集計結果を中心として、若干の自由記述の回答をご紹介します。分析が必要な設問への回答は今回の公表では除いてありますので、ご了承ください。これは、論文等で発表してまいります。

「不妊治療に関する調査」結果概要

- 回答者の回答時の年齢の平均値 46 歳
- 回答者数 33 名
 - ・生殖補助医療の経験がなかった人は 1 名だった。
 - ・卵子提供による体外受精または顕微授精の経験がある人は 19 名だった。
 - ・卵子提供による体外受精または顕微授精を受ける準備している人は 7 名だった。
 - ・卵子提供による体外受精または顕微授精の経験のなかった 6 名は卵子提供を受けることを考えたことがあった。
- 33 名中、卵子提供に関する経験があった人（準備中を含む）は 26 名である。
 - ・そのうち、子どもがいると答えたのは 20 名で、そのうち、自己卵子で出産したのが 4 名、提供卵子で出産したのが 16 名だった。
 - ・回答者のうち子どもがいないと答えた 6 名は、全員が卵子提供を検討中であった。
- 卵子提供に関する経験があった人（準備中を含む）26 名のうち、卵子提供を受ける前に迷ったり悩んだことについて記述されていた内容の概要は、以下のとおりである。
 - ・告知と出自を知る権利について
 - ・子どもと母である自分が似ていないことで子どもがいじめられないか
 - ・自分の遺伝子の子どもでなくても愛せるか
 - ・夫婦のエゴではないか
 - ・ドナーの採卵時のリスクがゼロでないことが心苦しい
 - ・まだ自分の卵子で子どもができるのではないか
 - ・費用が高額
 - ・本当に卵子提供でよいのか
- 卵子提供に関連した胚移植までにかかった費用は、平均値が約 550 万円、中央値が 400 万円だった。
- 卵子提供の結果として胚移植をしたと回答した方（胚移植をしたが妊娠しなかった、妊娠したが流産又は死産をした、出産したかたを含む）19 人のうち、出産に至るまでに迷ったり悩んだことについて記述された内容は以下の通りである。
 - ・卵子提供で妊娠できなかった場合の原因を知りたいという悩み

- ・治療継続するかどうか
 - ・卵子提供によって妊娠した子に出産のリスクが有るのかという不安
 - ・両親に卵子提供を伝えていないので今後の心配
 - ・ドナーの顔を知らない不安
- 卵子提供の結果出産した人 16 人のうち 7 人は、インターネットなどを用いて出産した医療機関を自分で探していた。
- 卵子提供に関する経験があった人（準備中を含む）26 名のうち 25 人は、卵子提供についての情報源がインターネットだったと回答し、26 名のうち 19 名は、卵子提供を受ける決め手となった情報源がインターネットだったと回答した。
- 卵子提供に関する経験があった人（準備中を含む）26 名が、卵子提供を受ける前に検討したこととして、選択した人が多い順に以下の通りであった。
 - ・費用
 - ・提供者を選ぶ基準条件について
 - ・成功率
 - ・誰から提供してもらえるか
 - ・子どもに出生の事実を伝えるか
 - ・遺伝的つながりのないことへの懸念
 - ・危険性
 - ・子供のいない生活
 - ・この方法に法律や倫理の問題がないか
- 卵子提供に関する経験があった人（準備中を含む）26 名のうち 25 名が夫やパートナー、13 名が医師や医師以外の医療者に相談していた。
- 卵子提供に関する経験があった人（準備中を含む）26 名のうち、15 名が卵子提供を受けるために海外の医療機関を利用していた。その理由として、以下が挙げられた。
 - ・その国の法律で禁止されていない
 - ・日本語での説明がある、または通訳がいる
 - ・提供の実施件数が多く経験が豊富

- 卵子提供の経験がある 19 名のうち、卵子提供者との関係について、9 名は紹介（あっせん）団体・業者から紹介されており、9 名が医療機関で紹介されていた。

- 卵子提供に関する経験があった人（準備中を含む）26 名が、卵子提供を受けて子を持ちたかった理由として選択したのは、回答数が多い順に以下の通りであった。
 - ・親になりたかった
 - ・子育てしたかった
 - ・愛する人の子どもが欲しかった
 - ・妊娠や出産を経験したかったため

- 卵子提供に関する経験があった人（準備中を含む）26 名のうち 17 名は、子どもを持つほうが良いという期待やプレッシャーを感じたことがあると回答した。

以上

「不妊治療に関する調査」単純集計結果（2022年4月）

研究プロジェクト名:「生殖医療技術の利用における選択—新しい技術の受容・拒否・躊躇（20H01408）」(不妊治療に関する調査)

目的: 卵子提供に対する経験、意識やご意見をうかがい、その結果から、今後の第三者の関わる生殖補助医療のあり方を改善する

調査期間: 2021年10月9日～2022年1月5日

実施者: 柘植あづみ(研究代表者・明治学院大学)、洪賢秀(研究分担者・明治学院大学)、小門穂(研究分担者・神戸薬科大学)

本調査に関する連絡先: 柘植あづみ(明治学院大学社会学部教授)108-8636 東京都港区白金台1丁目2-3

ninshin2@mail1.meijigakuin.ac.jp (ご返信までにお時間をいただくことがあります)

倫理審査: 本調査は明治学院大学社会学部社会学科調査・研究倫理委員会と神戸薬科大学研究倫理委員会の承認を得て実施しています。

単純集計結果のうち、分析が必要な設問への回答は今回の公表では除いてあります。分析したのちに、論文等で発表します。

有効回答数	33s
-------	-----

[Q1]Q1 あなたの生年を教えてください。（平均値と中央値）

	度数	%
TOTAL	33	100.0
平均値	1975.9	-
中央値	1976	-

[Q2]Q2 不妊治療あるいは生殖補助医療の経験はありますか。現在、具体的に受ける準備を進めている方は、ある をお選びください。

(度数+横%)

	度数	%
TOTAL	33	100.0
ない	1	3.0
ある	32	97.0

[Q3]Q3 卵子提供による体外受精または顕微授精を受けた経験はありますか。

(度数+横%)

	度数	%
TOTAL (Q2: 不妊治療あるいは生殖補助医療の経験があると回答した方)	32	100.0
ない	6	18.8
ある	19	59.4
現在、受ける準備をしている	7	21.9

[Q4_1]Q4_1 卵子提供による体外受精または顕微授精を受けようか考えたことはありますか。

(度数+横%)

	度数	%
TOTAL (Q3: 卵子提供による体外受精または顕微授精を受けた経験がないと回答した方)	6	100.0
ない	0	0.0
ある	6	100.0

[Q8_1]Q8_1 お子さん(実子(嫡出子)、養子、継子などすべて含みます)がいらっしゃいますか。お子さんについてうかがいます。

(度数+横%)

	度数	%
TOTAL(Q3:卵子提供による体外受精または顕微授精を受けた経験がある、または、準備中と回答した方)	26	100.0
いる(同居、別居を問いません)	20	76.9
いない	6	23.1
いないが妊娠中	0	0.0

[Q8_2]Q8_2 何人いらっしゃいますか。

(度数+横%)

	度数	%
TOTAL(Q8-1:お子さんがいると回答した方)	20	100.0
1人	16	80.0
2人	3	15.0
3人	1	5.0
4人以上	0	0.0

[Q8_4]Q8_4 お子さんについて該当する項目に全てチェックしてください。

(度数+横%)

	度数	%
TOTAL(Q8-1:お子さんがいると回答した方)	20	100.0
実子(自己卵子で出産した子)	4	20.0
実子(提供卵子で出産した子)	16	80.0
その他	0	0.0

[Q14]Q14 現在、不妊治療中ですか。

(度数+横%)

	度数	%
TOTAL(Q3:卵子提供による体外受精または顕微授精を受けた経験がある、または、準備中と回答した方)	26	100.0
いいえ	14	53.8
はい(自己卵子で妊娠する方法)	3	11.5
はい(提供卵子で妊娠する方法)	6	23.1
はい(自己卵子で妊娠する方法と提供卵子で妊娠する方法の両方)	0	0.0
その他(検討中など)	3	11.5

[Q15]Q15 現在実施中のものを含め、これまでに受けた不妊治療をすべて選んでください。

(度数+横%)

	度数	%
TOTAL(Q3:卵子提供による体外受精または顕微授精を受けた経験がある、または、準備中と回答した方)	26	100.0
タイミング法	18	69.2
排卵誘発剤	19	73.1
子宮卵管造影検査	19	73.1
人工授精	19	73.1
体外受精(パートナーの精子とあなたの卵子)	20	76.9
顕微授精(パートナーの精子とあなたの卵子)	22	84.6
提供卵子による体外受精または顕微授精	20	76.9
その他	2	7.7

[Q16]Q16 あなたが受けた不妊治療全体の合計年数を教えてください(治療休止期間は含みません)。

(度数+横%)

	度数	%
TOTAL(Q3:卵子提供による体外受精または顕微授精を受けた経験がある、または、準備中と回答した方)	26	100.0
1年未満	1	3.8
1年以上3年未満	5	19.2
3年以上5年未満	3	11.5
5年以上10年未満	15	57.7
10年以上	2	7.7
わからない	0	0.0

[Q17_1]Q17_1 あなたが卵子提供を受けると決める前に迷ったり悩んだことはありますか。卵子提供を受けた方と卵子提供の準備中の方にお尋ねします。

(度数+横%)

	度数	%
TOTAL(Q3:卵子提供による体外受精または顕微授精を受けた経験がある、または、準備中と回答した方)	26	100.0
ある	21	80.8
ない	5	19.2

[Q18]Q18 卵子提供を受けた結果を教えてください。卵子提供を受けた結果について以下から該当するものをすべて選んでください。複数回の経験がある方は該当するものすべてを選んでください。

(度数+横%)

	度数	%
TOTAL(Q3:卵子提供による体外受精または顕微授精を受けた経験があると回答した方)	19	100.0
受精卵ができなかった	1	5.3
受精卵・胚ができたが胚移植はできなかった	1	5.3
胚移植をしたが妊娠しなかった	4	21.1
妊娠したが流産または死産をした	2	10.5
出産した	16	84.2
その他	2	10.5

[Q19]Q19 卵子提供に関連して胚移植までにかかった費用の合計金額を教えてください。費用には、医療費(検査や治療、薬)、旅費や滞在費、提供者への謝礼、紹介(あっせん)団体・機関の費用等が含まれます。※10万円～5000万円の範囲でお答えください。(平均値と中央値)

(度数+横%)

	度数	%
TOTAL(Q3:卵子提供による体外受精または顕微授精を受けた経験があると回答した方)	19	100.0
平均値	549.5	-
中央値	400	-

[Q20_1]Q20_1 出産に至る前までに(妊娠しなかったり、流産したときを含む)、迷ったり悩んだことはありますか。

(度数+横%)

	度数	%
TOTAL(Q18: 卵子提供の結果として、胚移植をしたと回答した方(胚移植をしたが妊娠しなかった、妊娠したが流産または死産をした、出産した、その他を選択した方)	19	100.0
ある	10	52.6
ない	9	47.4

[Q21_5]Q21_5 出産した医療機関を決めた経緯や理由を教えてください。

(度数+横%)

	度数	%
TOTAL(Q18: 卵子提供の結果として、出産したと回答した方)	16	100.0
卵子提供による生殖補助医療を受けた医療機関で出産できたから	1	6.3
卵子提供による生殖補助医療を受けた医療機関から紹介されたから	3	18.8
卵子提供ではない不妊治療や生殖補助医療を受けていた医療機関から紹介されたから	2	12.5
自分でインターネットや口コミ、病院に電話をしたりして探した	7	43.8
その他	3	18.8

[Q23]Q23 卵子提供についての情報源を教えてください。

(度数+横%)

	度数	%
TOTAL(Q3:卵子提供による体外受精または顕微授精を受けた経験がある、または、準備中と回答した方)	26	100.0
インターネット	25	96.2
雑誌・テレビ・新聞等	8	30.8
知人・友人から直接聞いた	5	19.2
医師から直接聞いた	8	30.8
看護師・助産師・カウンセラーなどの医療者から直接聞いた	5	19.2
家族・親族から直接聞いた	0	0.0
その他	4	15.4

[Q24]Q24 卵子提供をうける決め手になった情報源を教えてください。

(度数+横%)

	度数	%
TOTAL (Q3:卵子提供による体外受精または顕微授精を受けた経験がある、または、準備中と回答した方)	26	100.0
インターネット	19	73.1
雑誌・テレビ・新聞等	3	11.5
知人・友人から直接聞いた	2	7.7
医師から直接聞いた	4	15.4
看護師・助産師・カウンセラーなどの医療者から直接聞いた	3	11.5
家族・親族から直接聞いた	0	0.0
Q23その他回答引用	4	15.4

[Q25]Q25 卵子提供を受ける治療前に、どんなことを検討しましたか。

(度数+横%)

	度数	%
TOTAL (Q3:卵子提供による体外受精または顕微授精を受けた経験がある、または、準備中と回答した方)	26	100.0
費用	21	80.8
成功率	20	76.9
危険性	12	46.2
誰から提供してもらえるか	18	69.2
(海外の場合)言葉や制度、文化の違いについて	6	23.1
遺伝的つながりがいないことへの懸念について	13	50.0
子どもに出生の事実を伝えるかどうか	14	53.8
提供者を選ぶ基準・条件について	19	73.1
養子縁組をすることについて	9	34.6
子どものいない生活について	12	46.2
この方法に法律や倫理の問題がないかについて	12	46.2
その他	3	11.5

[Q26]Q26 あなたが卵子提供を受けることについて、誰かに相談しましたか。

(度数+横%)

	度数	%
TOTAL (Q3:卵子提供による体外受精または顕微授精を受けた経験がある、または、準備中と回答した方)	26	100.0
誰にも相談していない	1	3.8
夫・パートナー	25	96.2
自分の親	3	11.5
夫・パートナーの親	1	3.8
自分の兄弟姉妹	3	11.5
知人・友人	5	19.2
医師	8	30.8
医師以外の医療者	5	19.2
その他	1	3.8

[Q28]Q28 卵子提供を受けるためにあなたが利用したことのある団体や機関を教えてください。

(度数+横%)

	度数	%
TOTAL (Q3:卵子提供による体外受精または顕微授精を受けた経験がある、または、準備中と回答した方)	26	100.0
日本の医療機関	10	38.5
日本の卵子提供者紹介(あっせん)団体・機関	9	34.6
海外の医療機関	15	57.7
海外の卵子提供者紹介(あっせん)団体・機関	8	30.8
その他	1	3.8

[Q33]Q33 日本の医療機関や日本の卵子提供者の紹介(あっせん)団体・機関を選んだ理由を教えてください。

(度数+横%)

	度数	%
TOTAL (Q30、Q32: 日本の卵子提供者紹介団体・機関、医療機関で卵子提供を受けたと回答した方)	11	100.0
日本の法律で禁止されていないから	3	27.3
日本人の提供者(ドナー)が見つかるから	5	45.5
日本の医療機関なら言葉が通じるから	4	36.4
生まれてくる子の性別を選択できるから	2	18.2
日本国内で受けると渡航費がかからないから	3	27.3
提供者(ドナー)の情報を得られるから	3	27.3
友人・知人・親戚にドナーになってもらえるから	1	9.1
コロナ禍で渡航が難しかったから	3	27.3
その他	2	18.2

[Q34]Q34 海外の医療機関や海外の卵子提供者の紹介(あっせん)団体・機関を選んだ理由を教えてください。

(度数+横%)

	度数	%
TOTAL (Q30、Q32: 日本以外の卵子提供者紹介団体・機関、医療機関で卵子提供を受けたと回答した方)	20	100.0
その国の法律で禁止されていないから	13	65.0
日本人に外見が似た提供者(ドナー)が見つかるから	7	35.0
日本人の提供者(ドナー)が見つかるから	6	30.0
日本国内より提供者(ドナー)の選択肢が広がるから	6	30.0
日本国内より早く提供が受けられるから	8	40.0
海外の医療機関だが日本語での説明がある、または通訳がいるから	11	55.0
生まれてくる子の性別を選択できるから	2	10.0
海外で提供を受けたほうが周囲に秘密にできるから	0	0.0
海外の方が卵子提供の実施件数が多く経験が豊富だから	10	50.0
渡航費を入れても日本より安いから	4	20.0
提供者(ドナー)の情報を得られるから	6	30.0
渡航費は必要だが友人・知人・親戚にドナーになってもらえるから	1	5.0
その他	4	20.0

[Q36]Q36 卵子提供者とあなたとの関係を教えてください。当てはまるものすべてを選んでください。

(度数+横%)

	度数	%
TOTAL (Q3:卵子提供による体外受精または顕微授精を受けた経験があると回答した方)	19	100.0
姉妹や親戚	1	5.3
友人知人	2	10.5
卵子提供者紹介(あっせん)団体・業者で紹介された卵子提供者	9	47.4
医療機関で紹介された卵子提供者	9	47.4
インターネットで見つけた卵子提供者(個人)	0	0.0
その他	0	0.0

[Q41]Q41 あなたが卵子提供を受けて、子どもを持ちたかった理由を教えてください。

(度数+横%)

	度数	%
TOTAL (Q3:卵子提供による体外受精または顕微授精を受けた経験がある、または、準備中と回答した方)	26	100.0
妊娠や出産を経験したかったため	12	46.2
子どもが好きなため	9	34.6
子育てしたかったため	14	53.8
親になりたかったため	15	57.7
子どもがいると生活が楽しくなると思ったため	11	42.3
結婚して子どもを持つことは自然・普通なことだと思ったため	5	19.2
愛する人の子どもがほしかったため	13	50.0
子どもは夫婦関係を安定させる(子がかすがい)と思ったため	3	11.5
子どもは未来社会のいしずえになると思ったため	3	11.5
子どもは老後頼れる存在であると思ったため	1	3.8
配偶者と親など周囲の人が望んだため	3	11.5
親に孫を抱かせたいと思ったため	10	38.5
子どもを持つことで一人前の大人として認められると思ったため	3	11.5
子どもに財産や家業を相続させたかったため	3	11.5
その他	5	19.2

[Q42_1]Q42_1 あなたは子どもを持つほうがよいという期待やプレッシャーを感じたことはありますか。

(度数+横%)

	度数	%
TOTAL (Q3:卵子提供による体外受精または顕微授精を受けた経験がある、または、準備中と回答した方)	26	100.0
ある	17	65.4
ない	9	34.6